

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [古典・名言から学ぶリーダー訓](#) 3
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

古典・名言から学ぶリーダー訓 3

=叱り方は「情をもって理を説く」(滅茶苦茶) =

茶は三煎にして味わう。

最高の芽茶に、まず、ぬるま湯をかけて芽茶のもつ甘さを味わう。ただし、この「甘さ」という味は子供にも、未開人のもわかる単純なものだ。だから、人間も未熟なうちは、「あいつはまだ甘い」ということになる。

第二煎は、やや熱い湯をかけて、タンニンの「渋さ」を味わう。

この「渋さ」になると、幼児や野蛮人にはわからない。したがって、人間もできてくると、「大分、成長して渋味が出てきた」といわれる。

最後に、熱湯を通して、カフェインの苦さを味わう。「苦さ」がわかるには、かなり味覚も洗練されてこないとダメだ。人生もまた、幾風雪を経てこないと、ほろ苦さの醍醐味など理解できない。

ところが、茶の心得のない人間は、せっかくの芽茶に、いきなり熱湯を注いで、甘さも渋さもない。ただ、苦々しいだけのものにしてしまう。

「滅茶苦茶」の語源は、そこからきている。年齢を刻んで「苦さ」のわかる老人と、「甘さ」しか知らない青年の意見がくい違ふのはあたりまえであり、「苦さ」や「渋さ」の立場から、「甘さ」をたしなめたり、叱ったりするのは当然だといったかったからだ。おとなと青年とは、きびしさを通じて結合しなければならない。青年を甘やかすようなおとなは警戒すべきだ。しかし、このことはムヤミヤタラと叱りまくっていい、ということではない。ペルシャの諺に「鉄砲で撃たれた傷は治すこともできよう。だが、人間の口でやられた傷は決して治すことはできない」とあるように、叱り方も、一つ間違えると、大変なことになる。

いかに理路整然と説き伏せても、納得しなし者は、絶対にダメである。

しかし、「外からは、手のつけられぬ要害を、内から破る栗の穂かな」で、情のうらうちをすると、ややこしい話でも、意外と素直に受け入れられる。

「障子を破ったな」と叱られるよりは、「障子が破れたね、張っておいておくれ」とやさしく言われた方が、心にしみることはいうまでもない。たった一字の違いで、雰囲気ガラリと正反対になるから、言葉使いは難しい。しかも、これは単なる言葉のテクニックの問題ではない。隣人や部下に愛情をもっていか、どうかの心の問題なのだ。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 📄 このサイトについて 📄 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.